

2016年11月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

11月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は28件で、今年に入ってから
の合計は、11月30日現在325件となりました。

今月のコメント!

- ◎署名を求められるなど話しかけられた際に貴重品を盗まれるケースが多発しています。どのような状況にせよ、話しかけら際には、まず貴重品の管理に注意を払ってください。
- ◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2016年11月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	3
ひったくり	5	28
スリ	16	185
置引き	7	95
車上狙い	0	8
侵入盗(空き巣等)	0	2
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	4
合計	28	325

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	6
6時台～9時台	1	35
10時台～13時台	8	77
14時台～17時台	8	96
18時台～21時台	9	75
22時台～23時台	1	24
不明	1	12
合計	28	325

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	7	43
火曜日	6	42
水曜日	0	43
木曜日	4	44
金曜日	6	42
土曜日	4	60
日曜日	1	49
不明	0	2
合計	28	325

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	22	211
週末・祝祭日	6	112
不明	0	2
合計	28	325

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	9	74
RERのB線	0	15
上記以外の電車・駅構内	0	11
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	2	12
エッフェル塔界限	0	4
オペラ座界限	4	48
ルーブル・オルセー美術館界限	0	24
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	17
上記地区以外のホテル	3	20
上記地区以外の路上	1	33
その他の場所・不明	0	21
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	2	20
レストラン・カフェ等	0	1
ホテル	0	4
路上	5	12
その他の場所・不明	0	9
合計	28	325

○性別区分	当該月	累計
男性	11	179
女性	17	146
合計	28	325

○年齢	当該月	累計
20歳未満	2	12
20歳代	7	69
30歳代	4	72
40歳代	5	53
50歳代	6	54
60歳代	3	40
70歳以上	1	20
不明	0	5
合計	28	325

○月別発生件数(2016年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
18	30	31	23	20	31	36	37	43	28	28	0	325

【11月の被害例】

1. デファンス駅付近を歩いている際、コートを脱ぐためにリュックをいったん路上に置いた。同行者と会話していて一瞬目をそらした隙に置き引きされた。(男性旅行者)
2. シャトレ駅構内を移動中、エスカレーターが急に止まった。若い女性がスーツケースを持つのを手伝ってくれ、女性の同行者と一緒にエスカレーターを登ったが、後でポケットの中から貴重品が盗まれていることに気づいた。(女性旅行者)
3. ホテルのロビーにバッグを置き、バスの運転手と話をしていた際、気づいたらバッグを置き引きされていた。(男性旅行者)
4. 東駅構内にて数人の男性がスーツケースを運ぶのを手伝ってくれたが、気づいた際にバッグが開いており、貴重品が盗まれていた。(女性留学生)
5. シャルル・ド・ゴール空港付近のヒルトンホテルに入ろうとした際、後ろから男性にカバンをひったくられ、男性は車で逃げた。(女性旅行者)
6. Carnot 通りのサンドイッチ店で食事中、オーダーを受け取りに行った際にカバンを置き引きされた。(男性出張者)
7. 北駅付近のカフェで食事中、窓の外から男性が注意を引きつけてきた。気づいたら隣に置いていたバッグを取って逃走している別の男性がいた。(男性旅行者)
8. コンコルド駅乗り換え通路で、女性から署名を求められた。断ったとたんに5人くらいの女性に囲まれ引っ張られたりした。振り払ったが、ポーチから貴重品を盗まれていた。(女性旅行者)
9. 高速道路A1号線で空港からパリ市内に向かうタクシーに乗車中、渋滞で止まっていた際に窓ガラスを割られ、カバンを強奪された。(女性在留邦人)
10. サン・ミッシェル駅付近の QUICK で昼食を取っていた際、足下に置いていたリュックサックがいつの間にか盗まれていた。(男性留学生)